



伊勢神宮奉納作品 神々の神聖な祭りによる天照大御神の復活、そして世界を甦った  
4曲屏風 手彩入ジクレー版画 140×320

芸術家は魔術師であり、限りなく多様な色彩を自由に組み合わせることが出来る。自然は、日々折々異なった色を帯びながら、刻一刻変化する色彩の調和、その語りかける言葉や表現など、作品の成功のために欠かすことのできない要素のように思える。その時の気分や感情によって、最も落ち着いた柔らかな色を選ぶか、あるいは最も生き生きとした鮮やかな色彩を使うか、いずれにするかには、本当に胸を躍らせるものがある。(中略)  
絵を観る人々がイメージを通して自身の夢を感じることが出来るように、穏やかで冷静な雰囲気を保つよう心がけている。それによって、無意識の深淵から思い出が噴出し、過去の感動が観る人自身のイメージとなるだろう。  
< 画集「自然と愛」より抜粋 >



*Marc Estel*

## マークエステル・スクアルシャフィキ MARCESTEL SQUARCIAFICHI



1943 パリ生まれ。その後、南仏コートダジュールのエズで両親が経営する「パナノレイホテル」に移り住む。



1950 フランスのホテル協会会長である父が経営の「カップエステルホテル」に移住し、7歳から50年過ごす。ホテルには世界の著名人が訪れ、若き日の彼の感性を磨いた。近くに住んでいたシャガールは「君は絵描きに向いている。是非画家になったらいい」と勧めた。



1960 パリ大学経済学部で経済学学士号を取得後、ボザール美術学校とカモンド美術館で学ぶ。  
1968 ใน Laos ฝรั่งเศส 大使館勤務。翌年、モーリス・シューマン外務大臣の秘書となる。



1970 大阪万博を機に初来日した際、清水寺の水墨画の滲みの美しさに感銘を受け画家に転身。岡本太郎氏との交流が始まる。



1981 来日を希望されていたグレース王妃を神戸ポートピア博覧会に案内する。チャーリー・チャップリン、カラヤン、ザ・ビートルズ、ケネディ家、ボンビドー家、デヴィッド・ロックフェラー等と交流を深める。  
1987 アフリカ、及びアジアの子供達の支援を始める。現在、トーゴ、ブルキナファソ等で4つの学校を運営。



1989 盛田会長の好意により銀座ソニービル全館を使用し個展を開催。東京渋谷の東急文化村のオープニング企画として個展を開催。



1996 伊勢神宮、出羽三山神社より作品奉納の依頼を受けたことを機に全国の神社への奉納を決意。  
2006 「日本神話 by MARCESTEL」を七か国語で出版。翌年、神道文化会より文化奨励賞を受賞。



2008 上野の森美術館にて個展。北京の坦博美術館に常設スペースオープン。  
2009 南仏 RETIF 美術館オープニング企画に出展。  
2010 上海万博にアートディレクターとして参画。

2011 三浦美術館(松山)にて個展。作品を舞台芸術化したコンサート「神代音絵巻 ～むすび～」を開催。(サンポートホール高松)

2012 作品を舞台芸術化したコンサート「神代音絵巻 ～えひめ～」を開催(ひめぎんホール)

2013 「出雲大社『平成の大遷宮』奉祝奉納公演 絵と音と舞のコンサート～出雲に捧ぐ～」に作品映像提供。(出雲大社 東神苑 特設ステージ)

2014 下村文部科学大臣より「文化関係者文部科学大臣表彰」を受賞。

2015 九州国立博物館、横浜市大倉山記念館、さいたま市文化センター、クリエート浜松、あわぎんホールにて個展。

2016 大東市立総合文化センター、高松シンポルタワ―展示場にて個展。2010年より銀座アートホールにて毎年個展。

パリ、ニューヨーク、ロンドン、ヨハネスブルク、シンガポール、北京、上海等、国内外にて個展多数。サロン・ドートンヌアジア代表。

■会場／クリエート浜松 3F ギャラリー 31 TEL.053-453-5311  
静岡県浜松市中区早馬町 2-1 <http://www.hcf.or.jp/facilities/create/>

・JR浜松駅より徒歩10分 ・遠州鉄道「遠州病院駅」東隣  
・遠州鉄道バス、「県総合庁舎」「常盤町」バス停下車  
・クリエート浜松には専用駐車場がございません。  
提携駐車場 / OGURI パーキング 1・OGURI パーキング 2 (Pチケットはご利用いただけません)  
上記駐車場を1時間以上ご利用の方は、駐車券をクリエート浜松の受付にご提示になりますと、ご利用1時間ごとに100円の割引券をお受け取りになれます。(最大400円)

■主催／株式会社H&T TEL.03-6407-4343  
東京都世田谷区代田 6-6-9-2B <http://h-a-t.jp> E-mail/ info@h-a-t.jp

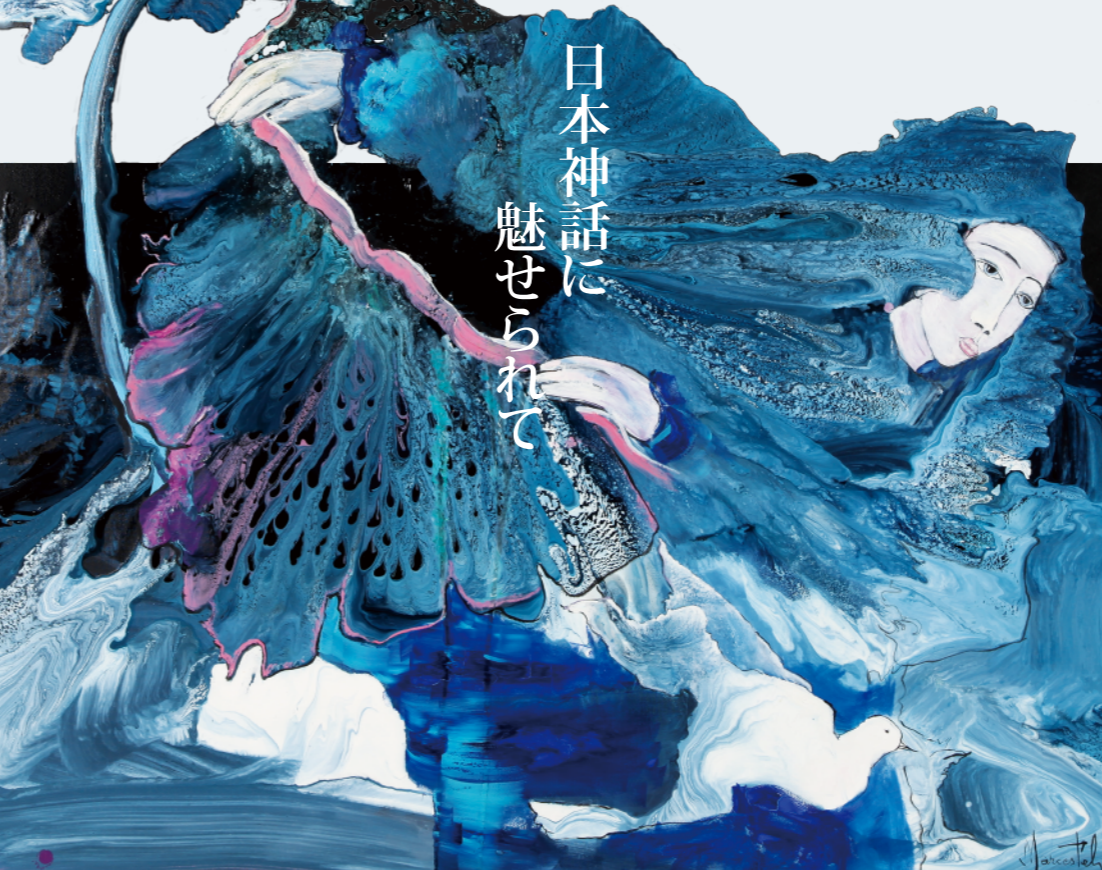


Exhibition of MARCESTEL

# MARCESTEL

## マークエステル展

日本神話に  
魅せられて



2016 9/3 [土] ▶ 11 [日]  
11:00 ~ 19:00 最終日は15:00まで

クリエート浜松 ギャラリー31  
作家来場: 9月4日~11日 主催: 株式会社H&T



日本の神話「古事記」に魅せられ、独自の技法で神話の世界を描き、全国の神社に奉納を続ける仏人画家マークエステル。これまで彼が作品を奉納した神社の数は、164社を数えます。  
マークエステルの制作の源泉は、日本に対する深い愛情と天から与えられるインスピレーションです。彼は、「絵筆を持つと色と色とが対話を始め、自ずと筆が走る。滲みの中に神秘の世界が現れ、イメージが泉のように溢れ出し、心が躍る」と言います。旧友であった岡本太郎氏は生前「マークエステルの絵には子供の絵にみられる魔法の力がある」と評し、ピカソは、「誰でも子供のときは芸術家であるが、問題は大人になっても芸術家でいられるかどうかである」と語っています。  
マークエステルは、まさにその言葉を体現しており、彼の作品は観る者の心を引き付けてやみません。この度、昨年に引き続き2度目となるクリエート浜松での個展を開催いたします。神話のテーマやブーケ、風景等の油彩画を始め、ガラス工芸品、版画など新旧代表作約200点を一堂に展示する充実した企画となります。是非この機会にご高覧ください。

株式会社H&T 代表 濱崎 佐知子



無我夢中で踊る天宇受売命 油彩 122×122



豊玉毘売の愛の祈り 油彩 50F



天岩戸から顕現され、永遠の愛の光を放つ天照大御神 油彩 50F



子供たちの愛の讃歌 油彩 50F



選選芸命を慈しむ天照大御神 油彩 25F



見事なブーケ 油彩 40P



天之御中主神と伊邪那岐命、伊邪那美命 油彩 10F



貴方の優しさ 油彩 12F



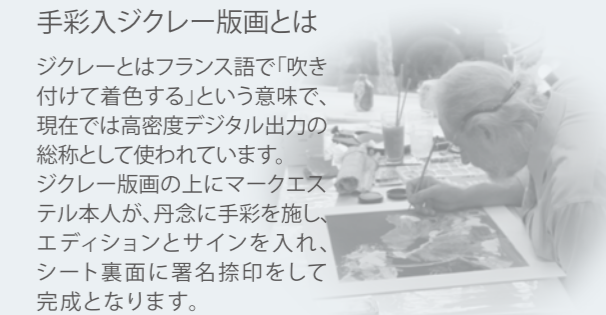
愛の光 ガラス工芸品 20×65×30



流れる愛の沢 ガラス工芸品 43×16×32.5

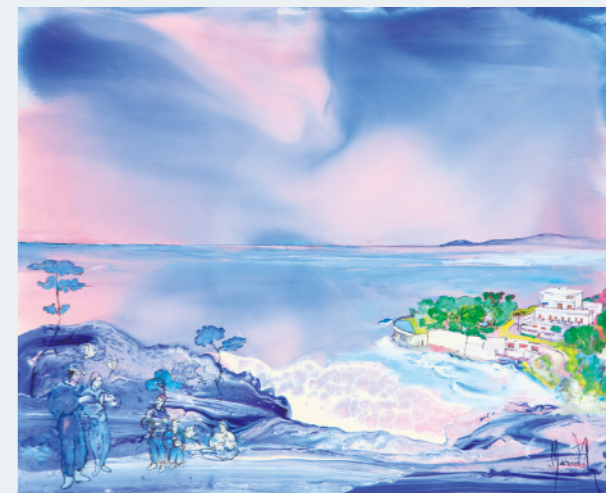


宇夫階神社奉納作品 天照大御神と豊受大御神の祝福を受ける大国主命  
手彩入ジクレー版画 38.0×46.1



手彩入ジクレー版画とは

ジクレーとはフランス語で「吹き付けて着色する」という意味で、現在では高密度デジタル出力の総称として使われています。ジクレー版画の上にマークエステル本人が、丹念に手彩を施し、エディションとサインを入れ、シート裏面に署名捺印をして完成となります。



カップエステル ブルー 手彩入ジクレー版画 20F



美しさに輝く須勢理毘売  
手彩入ジクレー版画 52.2×38.0



幻想的な空  
手彩入ジクレー版画 27.7×33.3



鏡神社奉納作品 神功皇后と応神天皇の愛  
手彩入ジクレー版画 53.1×38.0